

平成 22 年度の活動報告

(1) 理事会及び総会の開催

- ・第 6 回理事会開催（平成 22 年 6 月 14 日）

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会

第6回 理事会

平成 22 年 6 月 14 日（月）13:30～16:00

県庁 4 階 第 3 会議室

議事次第

1 開会、出席者数の確認

2 議事

(1) 平成 21 年度事業報告（資料 1）

- ①沖縄県のサンゴ礁についての現状取りまとめ
- ②沖縄県におけるサンゴ礁保全についての提案
- ③自然資源に関する地域での意識調査
- ④資金調達に関する戦略の検討
- ⑤その他活動に必要な事項
- ⑥会計報告

(2) 平成 22 年度事業計画（資料 2）

(3) 第 3 回総会について（資料 3）

- ①議案
- ②日程
- ③会場
- ④費用
- ⑤進め方

(4) 第 2 回選挙について（資料 4）

(5) その他

(6) 協議会運営における現状と課題

①各委員会の活動報告と課題

- ・企画委員会
- ・広報委員会
- ・選挙管理委員会
- ・資金調達委員会
- ・運営委員会

②協議会及び各委員会の今後の進め方について

3 閉会

・第3回総会開催（平成22年9月14日）

第3回総会議案書

- 第1号議案 平成21年度事業報告
- 第2号議案 平成21年度収支決算報告
- 第3号議案 平成22年度事業計画（案）
- 第4号議案 平成22年度収支予算（案）
- 第5号議案 第2回選挙結果
- 第6号議案 その他

（2）美ら海写真展への出展

沖縄県ダイビング安全対策協議会が主催し、夏休み期間中（平成22年7月14日～平成22年8月28日）に、那覇空港のウェルカムホームにて「3回美ら海写真展」開催。自然保護課が共催として、パネル展示を行った際、「沖縄県サンゴ礁保全推進協議会」のポスターを展示。また、パンフレット約200部を配布し、協議会のPRを行った。

(3) 海洋博研究センター サンゴシンポジウム (後援)

平成 22 年 12 月 10 日(金)に海洋博記念公園管理財団・総合研究センター主催で開催したシンポジウム「サンゴの移植-移植片の準備・移植とモニタリング・MPA」の後援を行った。
シンポジウムでは、インドネシアで実施されているサンゴ礁保全活動の紹介や県内で行われている取り組事例も紹介された。

海洋博研究センター サンゴシンポジウム
(財)海洋博覧会記念公園管理財団 総合研究センター / Ocean Expo Commemorative Park Management Foundation, Overall Research Center

サンゴの移植 ⑤

— 移植片の準備・移植とモニタリング・MPA —

パネル・ポスターなどの展示 10:00～16:30
 (会議室・会場ロビー)

サンゴ礁保全やサンゴの移植活動に関する取り組みなど、パネルやポスター・パンフレット・標本などの展示も可能です。展示やパンフレットなどの配布をご希望の方は、開始前に各自ご準備頂き、活動の紹介や宣伝あるいは情報交換・国際交流にご活用下さい。

日時：2010年12月10日(金)
 10:00～16:00

会場：海洋博研究センター視聴覚室

参加費：無料

お申込み受付 正規料7,000円

コーディネーター： 西平守孝（海洋博研究センター）

基調講演：(60分)
 ① Rahmati Prasetyo (Bunaga Club Padi C.I.Ld. 沖縄開発企画コンサルタント)：
 インドネシアにおけるサンゴ移植活動の非成功例から学ぶこと
 ② I Wayan Parnt (バリ・セラ・サンゴ協会グループ代表)：海中の保全活動に
 よってセランガン島を取り戻す
 — 休憩10分 —

移植片の種苗生産(1) (60分)
 ① 園田 勝(沖縄開発(株))：移植サンゴの種苗生産
 ② 比嘉義徳(那覇市水族館)：サンゴの種苗生産・移植・モニタリング
 ③ 金城浩二(島の種)：サンゴの養殖と移植放流

— 休憩50分 —

移植片の種苗生産(2) (60分)
 ④ 上原 直(グローリングユーラル)：市民ベースのサンゴ礁保全活動について
 ⑤ 沖縄県水産課：沖縄県漁業調整規則：サンゴの採捕と移植に
 関する解説
 ⑥ 西平守孝(海洋博研究センター)：自然への負荷の少ない移植片の準備

— 休憩10分 —

モニタリングと海洋保護区(60分)
 ⑦ 斎田夏紀(チーム美らサンゴ)：サンゴの移植—長期的取り組み
 ⑧ 鹿原秀一・毛澤大輔(いであ)：着床異常サンゴの移植とモニタリング
 ⑨ 鹿島信一郎(沖縄県)：サンゴ礁海域における海洋保護区(MPA)

— 休憩10分 —

総合討論：40分
 司会：中野義勝(筑大・共生圈・類度研究施設)

主催：(財)海洋博覧会記念公園管理財団 総合研究センター
 共催：名桜大学総合研究所
 後援：沖縄県文化環境部・沖縄県サンゴ礁保全推進協議会・
 日本サンゴ礁学会サンゴ礁保全委員会

(4) 環境フェア in とみぐすくへの出展

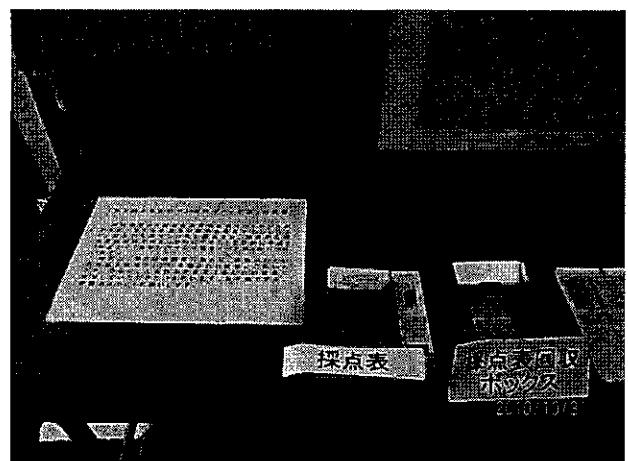
おきなわアジェンダ21県民会議では、県民一人ひとりが、自らのライフスタイルを見直し、環境保全に向けて主体的に取り組む契機とすることを目的に、子供から大人まで楽しく参加・体験できるイベントとして、毎年「県民環境フェア」を開催しています。平成22年度は、10月31日に豊見城市の道の駅で開催されることに伴ない、第2回「あなたのサンゴ礁イメージ展」で応募いただいた作品を展示し、見学者に採点をお願いし、優秀賞、特別賞を選定した。

「あなたのサンゴ礁イメージ展」は、サンゴ礁をイメージする作品を作成することにより、自分たちのサンゴ礁を認識させ、将来的な保全意識の向上のきっかけにすることを目的に、平成21年度から、サンゴ礁をイメージする写真及び絵画を募集し、ユニークで優秀な作品を審査・選考している。

絵画の部：優秀賞1点、特別賞2点

陸上写真の部：優秀賞1点

海上写真の部優秀賞1点



(5) サンゴの日パネル展

平成 23 年 3 月 5 日のサンゴの日に、県庁 1 階ロビーでパネル展を実施しました。自然保護課の作成したパネルや第 2 回「あなたのサンゴ礁イメージ展」に応募いただいた作品を展示しました。

